

第47回全国人権保育研究集会

第3回和歌山県人権保育研究集会

開催要綱

◇集会テーマ

「部落差別をはじめとするあらゆる差別の現実から学び、人権保育を創造しよう」

～保育所・幼稚園・こども園・学校・地域・家庭のすべてに反差別・平和・人権の視点を～

◇日 時 2026年11月14日（土）～15日（日）

◇会 場 全体会場：和歌山県民文化会館 大ホール

<住 所>和歌山県和歌山市小松原通1-1

<電 話>073-436-1331

<交 通>

★南海電鉄「和歌山市駅」から、車で約5分

★南海電鉄「和歌山市駅」の和歌山バス2番のりばから発車のバスに
乗車し、「県庁前」バス停下車、徒歩4分（320m）〈バス乗車時間
約10分〉

★JR「和歌山駅」から、車で約10分

★JR「和歌山駅」の和歌山バス2番のりばから発車のバスに乗車し、
「県庁前」バス停下車、徒歩4分（320m）〈バス乗車時間約10分〉

分科会場：和歌山県民文化会館

◆2階 小ホール

◇3階 特設会議室

◆5階 大会議室

ホテルアバローム紀の国

◇2階 鳳凰の間（東）

◆// 鳳凰の間（中）

◇// 鳳凰の間（西）

◆3階 孔雀の間

和歌山県JAビル

◇2階 和ホールABC

車イスで参加される方や手話通訳等を必要とされる方など、参加にあたって支援が必要な方は、**10月9日（金）**までに下記、問い合わせ先までご連絡ください。

☆問い合わせ先 中央実行委員会 部落解放同盟中央本部大阪事務所（担当：田中）

TEL 06-6581-8720 FAX 06-6581-8740

E-mail: tanaka@bll.gr.jp

◇主催 第47回全国人権保育研究集会中央実行委員会・地元実行委員会

◇後援 全日本自治団体労働組合、公益社団法人全国人権教育研究協議会
和歌山県隣保館連絡協議会、社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会
和歌山県人権教育研究会、公益財団法人和歌山県人権啓発センター
和歌山県保育連合会、和歌山県民間保育園連盟
特定非営利活動法人全国認定こども園協会和歌山県支部
和歌山県市長会、和歌山県町村会、読売新聞和歌山支局
朝日新聞和歌山総局、毎日新聞和歌山支局、産経新聞社
株式会社和歌山放送、株式会社テレビ和歌山
東武トップツアーズ株式会社和歌山支店

◇集会規模 1,500人

都府県	割当	都府県	割当	都府県	割当	都府県	割当
東京	5	静岡	2	大阪	100	愛媛	5
埼玉	20	愛知	5	兵庫	80	福岡	100
群馬	5	岐阜	2	岡山	20	大分	20
栃木	10	三重	40	広島	60	長崎	5
千葉	2	富山	1	山口	5	佐賀	20
神奈川	2	福井	5	鳥取	60	熊本	40
山梨	1	滋賀	100	島根	5	宮崎	5
長野	5	京都	80	徳島	50	鹿児島	2
新潟	2	奈良	100	香川	100		
福島	1	和歌山	400	高知	60		

◇参加資料代 5,000円

◇参加申し込み方法

団体や機関で参加者をまとめて、部落解放同盟の各都府県連合会または人権（解放）保育連絡会にお申し込みください。なお、参加資料代は都府県ごとに一括し、10月9日（金）までに下記の口座に振り込んでください。

※振り込みをされる際には都府県名を先にご記入ください。（例：和歌山県連合会）

〈振り込み先〉

りそな銀行 桜川支店

普通預金（口座番号）0250892

名 義／全国人権保育研究集会中央実行委員会

実行委員長 松谷 操（まつたに みさお）

◇手話通訳・要約筆記について

全体会・分科会の手話通訳・要約筆記につきましては、ご希望がございましたら手配をさせていただきます。申込書に必要事項をご記入のうえ、10月9日(金)までに中央実行委員会までFAXで申し込んでください。

◇託児申し込みについて

全体会・分科会ともに、満1歳以上のお子さんを対象に、和歌山県民文化会館1階101にて託児をおこないます。ご希望の方は申込書に必要事項をご記入のうえ、10月9日(金)までに、中央実行委員会までFAXで申し込んでください。

	託児時間	託児会場
1日目	12:00~17:00	和歌山県民文化会館 1階 101
2日目	9:00~15:00	

★託児料金は無料です。

★飲食(お弁当・おやつ)に関してアレルギーをお持ちのお子さんにつきましては、アレルギー対応の飲食を準備できませんので、ご持参ください。

★離乳食が必要な方はご持参ください。

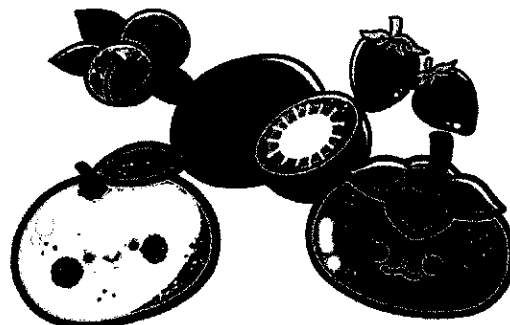
◇問い合わせ先

◆中央実行委員会

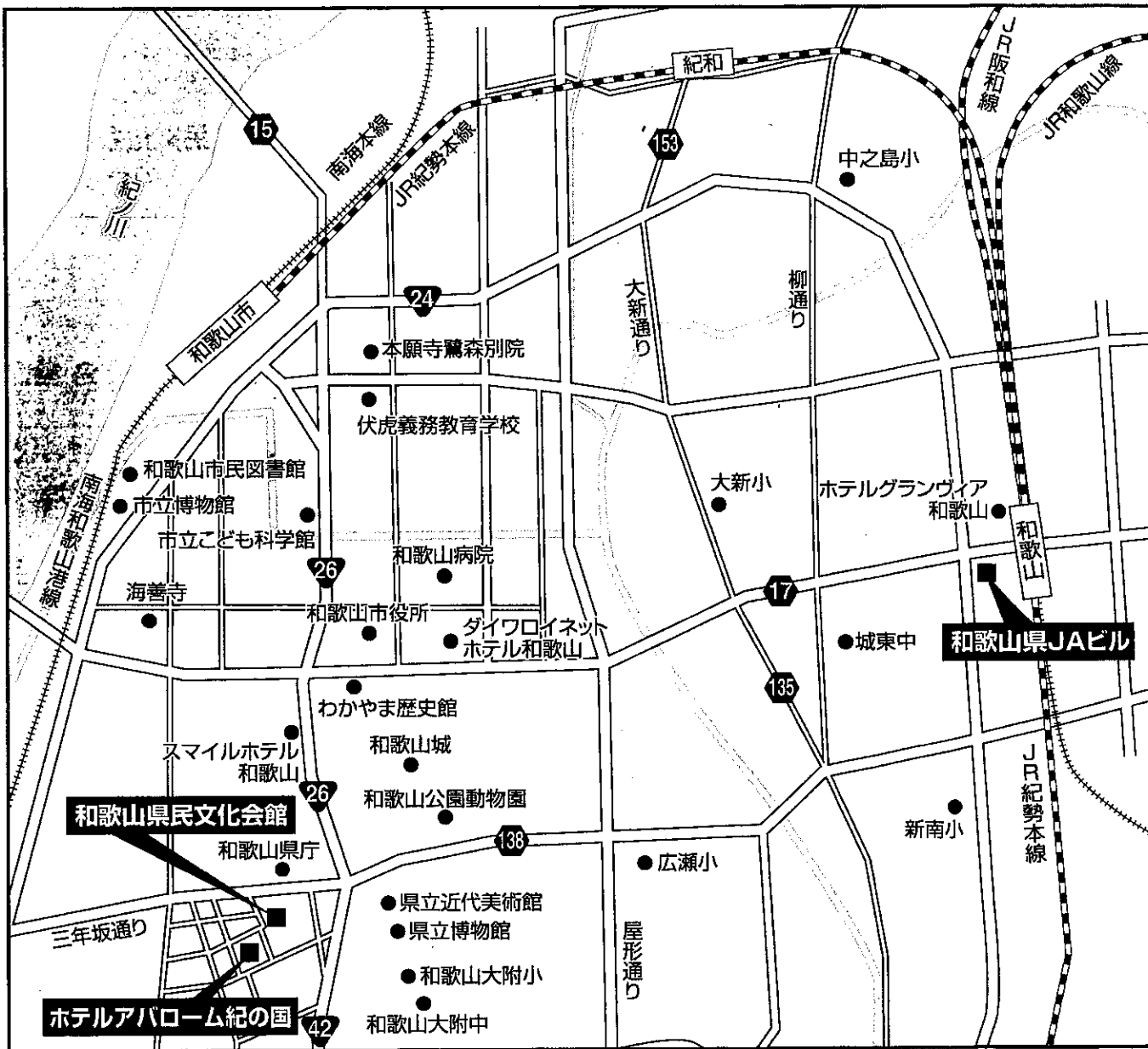
部落解放同盟中央本部大阪事務所 担当 田中
TEL 06-6581-8720 FAX 06-6581-8740

◆地元実行委員会

部落解放同盟和歌山県連合会 担当 濱口
TEL 073-473-2301 FAX 073-473-2302



全体会・分科会会場地図



全 体 会 和歌山県民文化会館 2階 大ホール

第1分科会 和歌山県民文化会館 3階 特設会議室

第3分科会 和歌山県民文化会館 2階 小ホール

第8分科会 和歌山県民文化会館 5階 大会議室

<住所>和歌山市小松原通1-1

<電話>073-436-1331

■交通機関

- 南海電鉄「和歌山市駅」から、車で約5分
- 南海電鉄「和歌山市駅」の和歌山バス2番のりばから発車のバスに乗車し、「県庁前」バス停下車、徒歩4分（320m）
〈バス乗車時間約10分〉
- JR「和歌山駅」から、車で約10分
- JR「和歌山駅」の和歌山バス2番のりばから発車のバスに乗車し、「県庁前」バス停下車、徒歩4分（320m）
〈バス乗車時間約10分〉

第2分科会 ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間 (東)

第4分科会 ホテルアバローム紀の国 3階 孔雀の間

第5分科会 ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間 (中)

第6分科会 ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間 (西)

<住所>和歌山市湊通丁北2-1-2 <電話>073-436-1200

■交通機関

- 南海電鉄「和歌山市駅」から、車で約5分
- 南海電鉄「和歌山市駅」の和歌山バス2番のりばから発車のバスに乗りし、「県庁前」バス停下車、徒歩約7分（約560m）〈バス乗車時間約10分〉
- JR「和歌山駅」から、車で約10分
- JR「和歌山駅」の和歌山バス2番のりばから発車のバスに乗りし、「県庁前」バス停下車、徒歩約7分（約560m）〈バス乗車時間約10分〉

第7分科会 和歌山県JAビル 2階 和ホールABC

<住所>和歌山市美園町5-1-1 <電話>073-488-5640

■交通機関

- JR「和歌山駅」から、徒歩約2分（約160m）

会場バリアフリー情報について

◆◆和歌山県民文化会館

1階正面入口：自動ドア、段差なし

2階大・小ホール入口：集会中はガラス扉を開放、段差なし

※2階ホール入口へは、1階正面入口横のエレベーターをご利用ください

トイレ：多目的トイレ（車いす対応）あり（1階、2階、3階、4階、6階）

エレベーター：あり

駐車場：県民文化会館立体駐車場1階に、障害者等用駐車場（車いす使用者用駐車場、ゆずりあい駐車場）あり

◆◆ホテルアバローム紀の国

入 口：自動ドア、スロープあり

トイレ：多目的トイレ（車いす対応）あり（1階、2階）

エレベーター：あり

駐車場：あり

◆◆和歌山県JAビル

入 口：自動ドア、段差なし

トイレ：多目的トイレあり（1階、2階）

エレベーター：あり

駐車場：なし

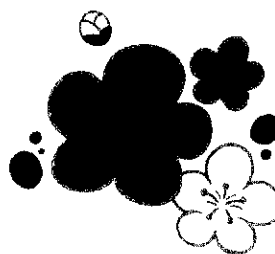
◇集会の内容

時 間	全体会 11月14日（土）
11：00	受付開始
12：20	オープニング
13：00	開会行事 開会あいさつ 主催者あいさつ 地元歓迎あいさつ 来賓あいさつ 来賓紹介
13：40	基調提案
14：15	記念講演 「幸せな子ども時代を過ごすために」 ～これからの社会を生きるために必要なこと～ 西田 千寿子（児童発達博士／徳島文理大学特任講師／ 一般社団法人日本レジリエンス教育研修センター代表理事）
16：20	次回開催地アピール
16：25	事務連絡
16：30	閉 会

※司会者・助言者・報告者・会場責任者の打ち合わせを、全体会終了後おこないます。

【分科会共通テーマ】子どもと保護者の暮らしの実態を明らかにし、
確かな育ちを保障する24時間の保育を創造しよう。

時 間	分科会 11月15日（日）
9：00	受付開始
9：30	開 会 *分科会運営についての説明 *報告・講演と質疑・討論
11：45	昼 食・休 憩
12：30	再 開 *報告・講演と質疑・討論 *まとめ
14：30	閉 会



*分科会の参加につきましては、消防法の関係上、各分科会会場で設定されている定員数になりしだい、他の分科会への参加をお願いいたします。

第1分科会 子育て支援と地域ネットワーク

会 場 和歌山県民文化会館 3階 特設会議室 <定員：120人>

討議の柱

- *世代間交流を通して、地域の子育て・教育力を高める取り組みを交流しよう
- *地域の人権文化の創造と子育てネットワークづくりの活動を交流しよう
- *解放保育運動をはじめとする人権保育が果たしてきた役割を保護者に受け継ぐ活動を交流しよう
- *多様性を尊重し合う多文化共生社会をめざした保育運動を創造しよう
- *乳幼児期の育ちが人間の成長に及ぼす影響について明らかにしよう
- *保育所・幼稚園・こども園・地域・学校が連携して取り組む課題と実践を話し合おう
- *乳幼児と小中学生との交流を通して、子ども集団を育てる活動を交流しよう

司 会 ◆出口 貴子 (滋賀県米原市立まいばら認定こども園)
◆久保 智弘 (部落解放同盟和歌山県連合会)

報 告 ■「だから先生に会いに来たんや」
◆井上 秀美 (滋賀県米原市立いぶき認定こども園)

■「中学校区の子どもたちのために」
～保育園・こども園・小学校と連携し、見えてきたこと～
◆安田 侑記 (奈良県奈良市立都南中学校)

■「共に育ち合う家庭をサポートする取り組み」～気持ちの伴奏者として～
◆松尾 知子・竹井 一美 (和歌山県湯浅町立ゆあさこども園)

助 言 者 ◆吉岡 伸晃 (奈良県人権保育研究会)
◆高橋 定 (部落解放同盟中央本部)

第2分科会 乳児期からの保育と子育て支援

会 場 ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間(東) <定員：150人>

討議の柱

- *0歳からの確かな育ちを保障するための保育内容と実践を交流しよう
- *産休明けからの保育を実践する条件整備の取り組みについて話し合おう
- *担当制保育や子どもとおとなの豊かな関係を築く取り組みを交流しよう

司 会 ◆山下 千之 (部落解放同盟鳥取県連合会)
◆渡部 伊珠美 (部落解放同盟和歌山県連合会)

報 告 ■「自分で選んで、自分で決める」～自分の思いを伝えられる力を育むために～
◆遠藤 智美・野々崎 礼菜 (鳥取県八頭郡八頭町立八東保育所)

■「こどもをまんやかに人と人がつながり、地域で培われる『寛容の心』」
～マンダラチャート®を活用した人権保育の展開～
◆五味 陽子 (和歌山県田辺市立みどり保育所)

助 言 者 ◆穴戸 信子 (一般社団法人子どもと育ち総合研究所)
◆保田 維久子 (常磐会短期大学非常勤講師)

第3分科会 意欲と主体性を育てる保育環境

会 場 和歌山県民文化会館 2階 小ホール <定員：328人>

討議の柱

- *子どもの意欲と主体性・自尊感情を育てる保育実践について話し合おう
- *子どもが見てわかる居心地のよい保育空間を創る取り組みを交流しよう

司 会 ◆武市 さゆり (香川県高松市立田村保育所)
◆藤尾 香織 (部落解放同盟和歌山県連合会)

報 告 ■「一人ひとりの思いを大切に」
◆畑 恵子 (香川県丸亀市立飯山南保育所)

■「一人ひとりを大切にしたい保育活動を通して」
～小さな体験の積み重ねがやさしさの根っこにつなげて～
◆佐曾 利枝・前田 千津・古賀 潤・酒井 真季子 (和歌山県和歌山市立芦原こども園)

助 言 者 ◆勝山 結夢 (NPO法人国際臨床保育研究所)
◆藤澤 君江 (全国人権保育連絡会)

第4分科会 とともに育ちあう仲間づくり

会 場 ホテルアバローム紀の国 3階 孔雀の間 <定員：210人>

討議の柱

- *違いを認め合い、互いの立場を尊重する関係を育てる実践を交流しよう
- *被差別の子どもを中心にすえた集団づくりについて話し合おう
- *地域の文化を掘り起こし、子ども集団に受け継ぐ取り組みを交流しよう

司 会 ◆神崎 智美 (熊本県熊本市立春日保育園)
◆三鬼 典親 (部落解放同盟和歌山県連合会)

報 告 ■「Aの好きからひろがるつながり」
◆安藤 知美 (三重県津市立北部保育園)

■「せんせ、それしたかったのにー」
◆浅野 康平 (熊本県熊本市立春日保育園)

■「違いを認め合い、共に育ち合う保育をめざして」
◆浅野 花苗 (和歌山県新宮市立佐野保育所)

助 言 者 ◆堀 智晴 (インクルーシブ(共生)教育研究所)

第5分科会 豊かな感性を育む表現活動

会 場 ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間(中) <定員：150人>

討議の柱

- *描くことや創ること、リズム表現などの楽しさを広げる実践を交流しよう
- *さまざまな体験や語りかけを通して、ことばを育てる取り組みを交流しよう
- *子どもと絵本の出会いをどのように創り、発展させているかを話し合おう

司 会 ◆吉本 ゆか (高知県人権保育連絡協議会)
◆山本 佳世 (部落解放同盟和歌山県連合会)

報 告 ■「『やってみたい』から『やってみよう』へ」～わくわく・ドキドキを一緒にみつけよう～
◆小山 芳枝・水津 亜希子 (埼玉県熊谷市立中条保育所)

■「ほいくえん だいすき」「みんなだいすき」～Aのことばの裏にある思いとは～
◆中越 新奈 (高知県高知市立一宮保育園)

■「絵本の中で出会うこどもの豊かな感性」
～違いを認め合い、ともに育ち合う保育をめざして～
◆辰巳 純子・青木 弥世 (和歌山県和歌山市立鳴神保育所)

助 言 者 ◆西原 美保子 (ちゃいるどネット大阪)
◆伊藤 満 (部落解放同盟中央本部)

第6分科会 子どものからだ育て

会 場 ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間(西) <定員：150人>

討議の柱

- *食べる意欲を育てる実践やからだを使った遊びと表現について交流しよう
- *しなやかなからだ育て、ことば・リズムと表現の関係それぞれの発達のみちすじを明らかにしよう
- *病後児保育の現状と取り組みについて話し合おう

司 会 ◆亀井 真理子 (広島県福山市立津之郷保育所)
◆新井 理代 (部落解放同盟和歌山県連合会)

報 告 ■「安心できる環境のなかでのびのびとすごせるために」
～保護者と共に、A児の育ちや気持ちに寄り添いながら～
◆青木 創誠 (広島県福山市立川口保育所)

■「こころとからだを育む保育」～愛(さまざまな愛のカタチ)～
◆藤井 直子・中原 祐佳 (和歌山県和歌山市立安原保育所)

助 言 者 ◆天野 忠雄 (子ども情報研究センター)
◆中田 成慶 (阪南中央病院名誉院長／殖生診療所)

第7分科会 被差別当事者の願いと人権保育

会 場 和歌山県JAビル 2階 和ホールABC <定員：180人>

討議の柱

- *被差別地域の願いと当事者の悩み・思いを共有する取り組みを交流しよう
- *すべての被差別者に視点をあてた保育行政と保育実践について話し合おう

司 会 ◆鶴岡 弘美 (部落解放同盟大阪府連合会)
◆加茂 文子 (兵庫県人権保育研究協議会)

報 告 ■「つながりとぬくもりの保育」
◆吉田 仁志 (部落解放同盟大阪府連合会高槻富田支部)
田村 みどり・梶谷 綾子 (元大阪府高槻市立富田保育所)

学習講演 ■「差別の現実に学び保育実践へ」(仮)
◆小野崎 佳代 (部落解放同盟東京都連合会／元東京未来大学特任教授)

助 言 者 ◆細田 勉 (部落解放同盟中央本部)
◆小野崎 佳代 (部落解放同盟東京都連合会／元東京未来大学特任教授)

第8分科会 人権保育入門

会 場 和歌山県民文化会館 5階 大会議室 <定員：80人>

討議の柱

- *部落差別ってなに？人権保育ってなに？
- *解放保育・人権保育の歴史に学び、保育運動を創造しよう
- *「部落差別解消推進法」をふまえ、解放保育を基軸とした人権保育運動の取り組みをすすめよう
- *子どもの人権が尊重される保育者集団の人権意識を向上させよう

司 会 ◆吉岡 隆幸 (部落解放同盟京都府連合会)
◆森本 鶴美 (部落解放同盟奈良県連合会)

報 告 ■「子どもたちとともに育ち合う」－地域連携で子どもの育ちを保障する－
◆今西 春香 (京都府綴喜郡井手町立玉川保育園)

学習講演 ■「同対審答申から61年－解放への歩みと現在」(仮)
◆山下 真澄 (全国人権保育連絡会)

助 言 者 ◆山下 真澄 (全国人権保育連絡会)
◆松谷 操 (部落解放同盟中央本部)